

2018年9月13日  
東日本旅客鉄道株式会社  
大宮支社

## 埼京線沿線活性化に向けた

## 埼玉大学との課題解決型インターンシップを今年度も開催します

JR東日本大宮支社は、埼京線の沿線活性化を目指し、国立大学法人埼玉大学と連携した「課題解決型インターンシップ」を2016年度から実施しております。

今年度は「埼京線の日中帯のお客さま満足度向上」、「埼玉県産食材を活用したおみやげづくり」をテーマに取り組みます。

### 1 埼京線沿線に関する課題解決型インターンシップの実施について

埼玉大学基盤教育研究センター（石坂督規教授）をパートナーとし、埼京線沿線に関する現状や課題を共有後、課題解決に向けたグループディスカッション、フィールドワーク等を10月から全15回実施し、提案をまとめます。最終回は学生による提案発表会を開催します。

#### (1) 概要

【日時】2018年10月3日（水）から毎週水曜日を基本とします  
講義初日 2018年10月3日（水）14:40～16:10

【場所】埼玉大学全学講義棟 1-203 教室

【参加者数】30名程度（予定）

#### (2) テーマ

- ① 埼京線を日中帯にご利用されるお客さまのご利用満足度を向上させ、より埼京線に親しみをもってもらうための提案
- ② 県内企業と連携し、埼玉県産食材を活用した埼玉のおみやげづくり、大宮駅での商品PR施策などの提案

#### (3) 提案発表会

2019年2月18日（月）JR大宮支社101会議室で開催予定です。  
詳細については、別途ご案内いたします。

〔昨年度の様子〕



フィールドワークの様子



グループワークの様子



提案発表会の様子